

NUX

取扱説明書

MG-101 Modeling Guitar Processor



www.nuxaudio.com

**CORE
IMAGE**

TS/AC HD

安全上のご注意 必ずお守りください

■お使いになる人やほかの人への危害、財産への損害を未然に防ぐために、必ずお守りいただくことを説明しています。



- ・ **異常がある場合はただちに使用を中止する**：焦げくさいにおいがする、煙が出ている、物や液体が入ったなど、感電、火災の原因になります。直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店へサービスをご依頼ください。
- ・ **濡らさない**：感電、火災、故障の原因になります。
- ・ **内部に異物を入れない**：水や金属が内部に入ると、感電、火災、故障の原因になります。
- ・ **分解／改造はしない**：感電、火災、故障の原因になります。



- ・ **高温になる場所や熱のこもりやすい場所で使用、保管、放置しない**：火のそば、暖房器具のそば、こたつや布団の中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内などで使用、保管、放置しないでください。火災、やけど、けが、感電などの原因となります。
- ・ **乳幼児の手の届く所に置かない**：サイズの小さな付属品などは飲み込むと、窒息や胃などへの障害の原因となることがあります。万一、飲み込んだときは、ただちに医師に相談してください。
- ・ **強い圧力を加えたり折損させたりしない**：ポケットの中やカバンの中など強い圧力がかかる場所に保管しないで下さい。火災、やけど、けが、感電、故障の原因になります。
- ・ **ぬれた手で使用しない**：感電、火災、故障の原因になります。
- ・ **対応した電源アダプター以外を使用しない**：付属の電源ケーブルは本製品以外ではご利用いただけません。故障の原因になりますので、電源アダプターは必ず本書で指定されたアダプターのみをご利用ください。

※廃棄の際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。

オーバービュー

NUX MG-101 はエントリーレベルのアンプモデラーです。MG-101 はパワフルな DSP を搭載し、高品位な White-Box アンプ・モデリング・アルゴリズム (TSAC-HD) と Core-Image ポスト・エフェクトを提供します。

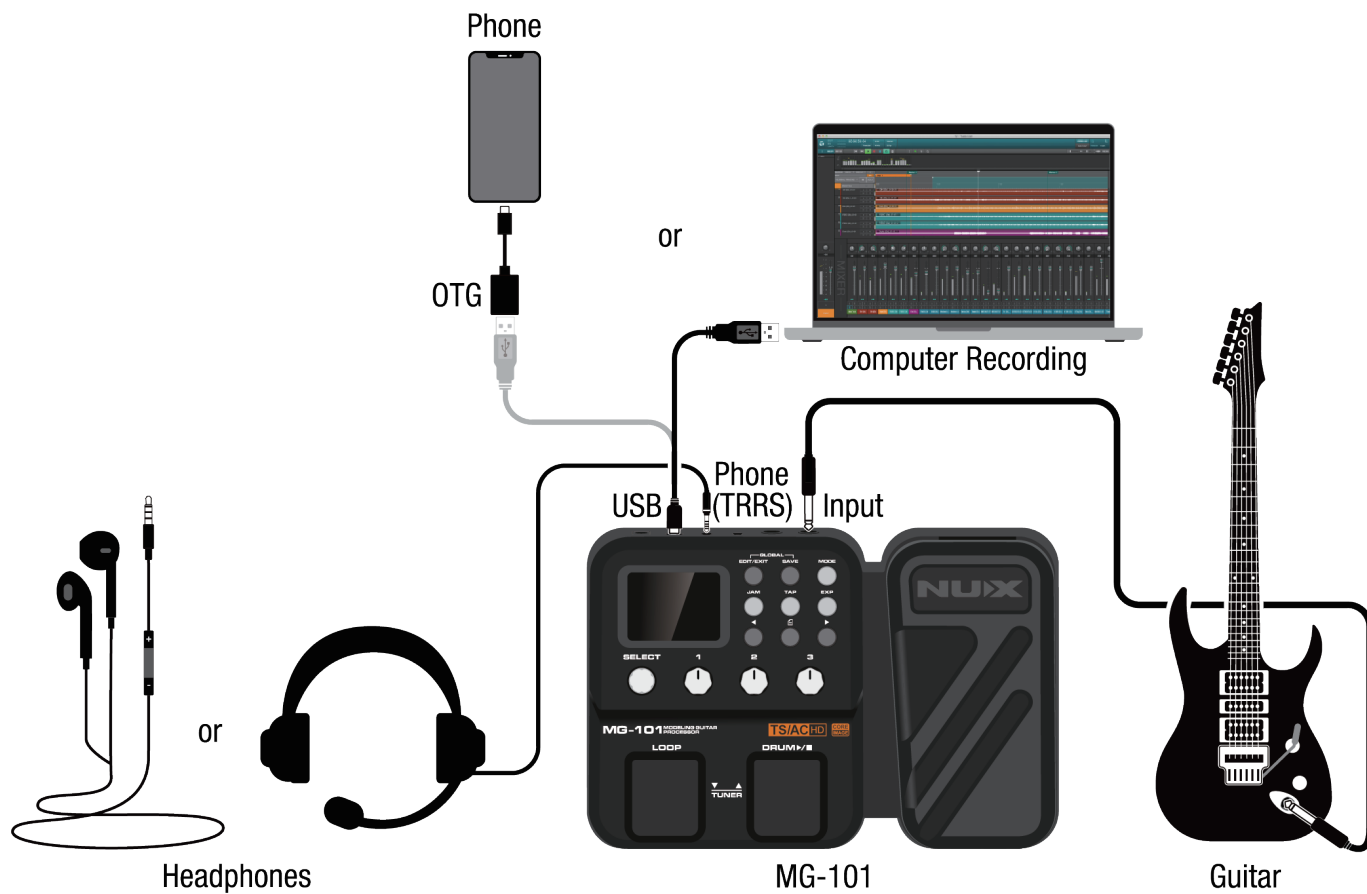
数年前にベストセラー・コンパクト・モデラーの MG-300 をリリースして以来、そのサウンドとプレイアビリティ、特に簡単なトーン調整と直感的なインターフェイスは高い評価を受け続けています。

MG-101 には 10 個の信号ブロック、12 個の IR COLLECTION スロット、P.L ブロック (プリセットレベル MIN/MAX と PRE/POST ポジションのセットアップ)、豊富なシステムメニュー、TRRS ヘッドフォン出力 (ヘッドセットマイクに対応) が搭載されています。また、スマートデバイスへの USB OTG レコーディングにも対応しています。

■ 主な特長

- 2.4" LCD カラーディスプレイとシンプルな UI
- 10 個の独立したシグナルブロック：NOISE GATE、COMP、EFX、AMP、IR、EQ、MOD、DELAY、REVERB、P.L
- TSAC-HD によるモデリング / プリエフェクトアルゴリズムにより、リアルなサウンドとアナログのレスポンスを提供
- 512 サンプルの IR に対応し、12 の IR をユーザーズロットにインポート可能
- 様々なプレイスタイルに対応する 25 のギターアンプモデル
- SYSTEM MENU 内から利用可能なインプットトリムとグローバル EQ
- PARA FOLLOW 機能により、エフェクトパラメーター編集が容易
- 5 つの出力モードと簡単にトーンの編集を行える 3 バンド EQ
(STUDIO DIRECT 以外のモードでは、IR がデフォルトで OFF になります。)
- USB オーディオインターフェース、ファームウェアアップデート、QuickTone™ ソフトウェアに利用可能な USB ポート
- ライブストリーミングが可能なヘッドセットにも対応した TRRS ヘッドフォンアウト (モバイルデバイスとの OTG に対応)
- ドラムマシンのテンポを自動検出するフレーズルーパー

■ デバイスの接続



コントロールパネル



Number	Name
①	EDIT/EXITボタン
②	SAVEボタン
③	MODEボタン
④	JAMボタン
⑤	TAPボタン
⑥	EXPボタン
⑦	LEFTボタン

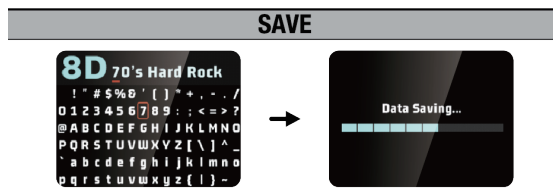
Number	Name
⑧	PAGEボタン
⑨	RIGHTボタン
⑩	SELECTノブ
⑪	パラメーターアジャストノブ
⑫	DOWN/LOOPフットスイッチ
⑬	UP/DRUMフットスイッチ
⑭	EXPRESSIONペダル

EDIT/EXIT ボタン

PRESET モード上で **EDIT/EXIT** ボタンを押すと AMP 設定に入り、パラメータを編集できます。もう一度 **EDIT/EXIT** ボタンを押すと PRESET モードから出ることができます。

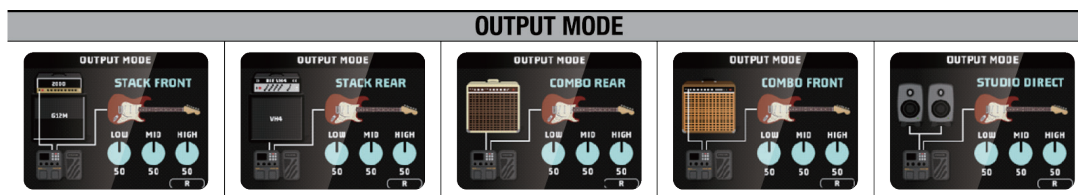
SAVE ボタン

PRESET モード、または編集モード上で **SAVE** ボタンを押すと現在のパッチを保存できます。



MODE ボタン

MODE ボタンを押すとアウトプットモードの選択ができます。**SELECT** ノブを回して選択を行います。**SELECT** ノブを短く押すと、グローバル EQ のデフォルトパラメータを呼び出せます。1~3 の **パラメーターアジャスト** ノブは、それぞれグローバル EQ の LOW/MID/HIGH を調整します。



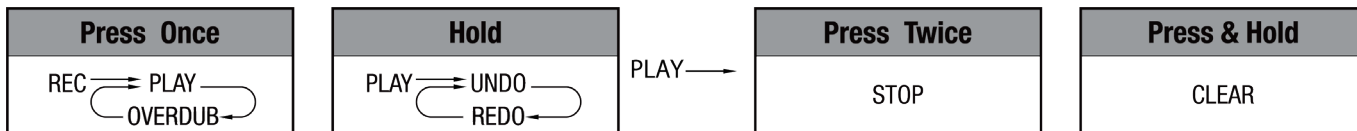
EDIT/EXIT ボタンを押すとアウトプットモードから出ることができます。

JAM ボタン

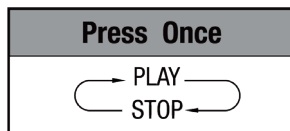
JAM ボタンを押すとドラム & ループに入ります。**PAGE** ボタンを押すことで 2、3 ページへ移動することができ、ここでは、追加のドラムオプションやドラム EQ の調整が行えます。1~3 の **パラメーターアジャスト** ノブは、それぞれグローバル EQ の連動するパラメータを調整します。



- STEREO/MONO ループを選択できます。(STEREO 時は 20 秒、MONO 時は 40 秒のループタイムとなります。)
- NR= ノーマルレコーディング、AR= オートレコーディング
NR 設定では通常のループとして機能します。**LOOP** フットスイッチを押すとフレーズの録音が始まります。
AR 設定では **LOOP** フットスイッチを押すと待機状態になり、演奏をすると録音が始まります。



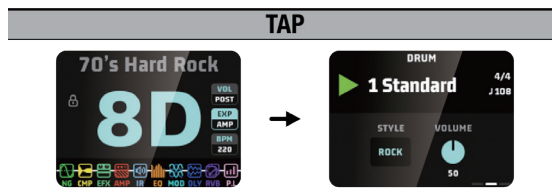
- JAM モード内で **DRUM** フットスイッチを押すとドラムマシンを有効にすることができます。



TAP ボタン

PRESET モード上で **TAP** ボタンをタップすると、ディレイサブディビジョンの BPM を設定することができます。(TAP ボタンとインジケータが 16 回点滅し、BPM スピードを表示します。)

JAM モード内で **TAP** ボタンを使用することで、ドラムのテンポを調整できます。

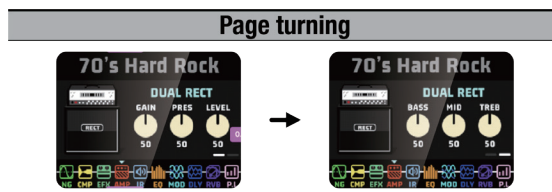


EXP ボタン

EXP ボタンを押すと EXP コントロールブロックを選択することができます。(WAH, EFX, AMP, MOD, DLY, RVB, ---)

PAGE ボタン

編集モードで **PAGE** ボタンを押すと次のページに移動することができます。



LEFT&RIGHT ボタン

PRESET モード上で **LEFT&RIGHT** ボタンを押すと 1~9 のパッチグループを素早く移動することができます。例えば、1A のパッチにいるとして、**RIGHT** ボタンを押すと番号が点滅し 2 になり、もう一度 **RIGHT** ボタンを押すと、3 が点滅します。この状態で **UP/DOWN** フットスイッチを押すと 3A のパッチへ即座に移動できます。

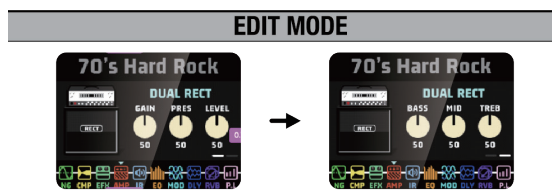
編集モードでは、**LEFT&RIGHT** ボタンを押すことで編集するブロックを選択できます。(緑色のターゲットが移動します。)



SELECT ノブを短く押すと、選択されているブロックを有効 / 無効にできます。

SELECT ノブ & 1/2/3 パラメーターアジャストノブ

編集モード上で **SELECT** ノブを使用すると、現在選択されているブロックのモデルを変更することができます。そのまま **SELECT** ノブを短く押すと、現在のブロックを有効 / 無効にできます。また、**1/2/3** パラメーターアジャストノブを使用することで適応するパラメーターを調整することができます。**PAGE** ボタンを押すと違うページに移動します。

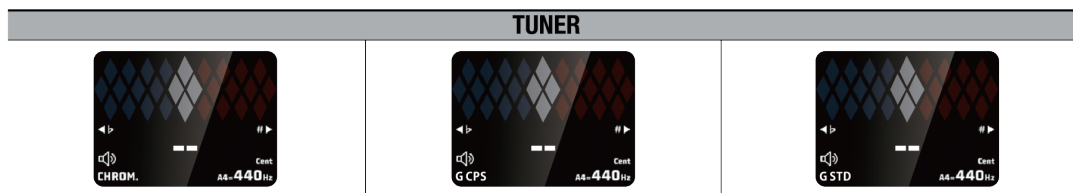


UP&DOWN フットスイッチ

DOWN フットスイッチ：プリセット画面上で押すと、1 つずつパッチが下がります。

UP フットスイッチ：プリセット画面上で押すと、1 つずつパッチが上がります。

UP & DOWN フットスイッチを同時に押すと、オンボードチューナーにアクセスできます。**SELECT** ノブを短く押すと "mute/monitoring" を切り替えられます。ノブを回すと "CHROM,(クロマチック)/G CPS(ギターコンペンセーション)/G STD(ギタースタンダード)" からチューニングモードを選択できます。**3** パラメーターアジャストノブを使用すると、リファレンスピッチを 430 Hz~450 Hz の間で変更できます。



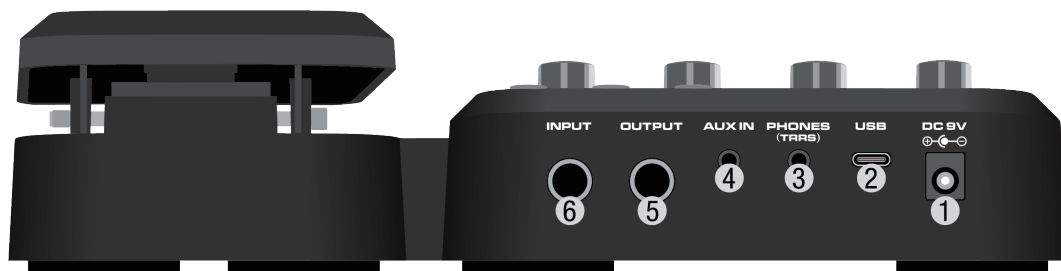
NOTE : G CPS は各弦が数セントオフセットされたチューニングアルゴリズムです。

UP & DOWN フットスイッチを再度同時に押すと、チューナーから出ることができます。(EDIT/EXIT ボタンを押しても、同様にチューナー画面を終了できます。)

EXPRESSION ペダル

EXP ペダルはデフォルトでは、VOL ペダルとして、プリセットボリュームをコントロールします。強く踏み込むことで、**EXP** ペダルが ON になります。**EXP** ペダルが ON の状態では、**EXP** ボタンで選択されたパラメーターをコントロールできます。EDIT モード時に、P.L ブロックで **PAGE** ボタンを押すと、VOL ペダル時の PRE/POST を切り替えられます。

リアパネル



Number	Name
①	DC 9Vジャック
②	USBポート
③	PHONESジャック

Number	Name
④	AUXインプット
⑤	OUTPUTジャック
⑥	INPUTジャック

DC 9V ジャック

付属の電源アダプターを接続します。

USB ポート

USB ケーブルを使用してコンピュータと接続します。ファームウェアアップデート、USB レコーディング、QuickTone™ ソフトウェアによる編集などが行えます。

NOTE : USB ケーブルを使用してコンピュータへ接続した状態で、UP&DOWN フットスイッチを押しながら本体の電源を入れると、DFU(Device Firmware Update) モードに入り、ファームウェアのアップデートを行うことが可能になります。詳細については製品ページからファームウェアアップデートガイドをご確認ください。



QuickTone™ と USB オーディオストリーミング接続の問題発生を防ぐため、他の USB MIDI デバイスや、USB ハブを接続せず、MG-101 を直接コンピュータの USB ポートへ接続してください。もしノートパソコンをご利用で、このような問題が発生した場合は、USB ポートドライバのアップデートと再インストール、または Windows Service Pack をお試しください。MG-101 は一般的な USB 通信を使用します。そのため、USB ハードウェアやハブなどと競合し、障害が発生する場合があります。特に他の USB MIDI デバイスとの間で発生する可能性が高いです。

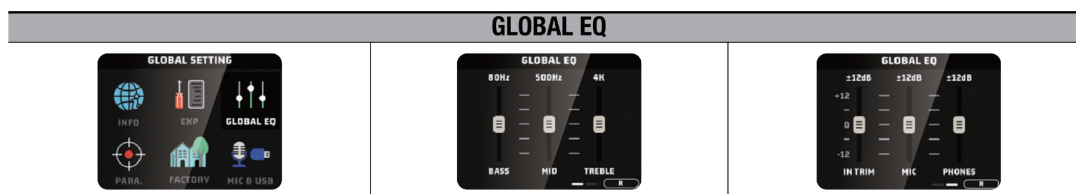
* テクニカルサポートが必要な問題や質問がある場合は、下記の情報をご提供ください。これらの情報は問題の原因を明らかにするのに非常に役立ちます。

1	ファームウェアアップデート前のバージョン
2	DFUアップデーターのバージョン
3	PC OSのバージョン(例:MacOS Big Sur 11.0.1)
4	問題が発生しているファームウェアのバージョン
5	問題の詳細
6	QuickTone™接続時のスクリーンショットか動画

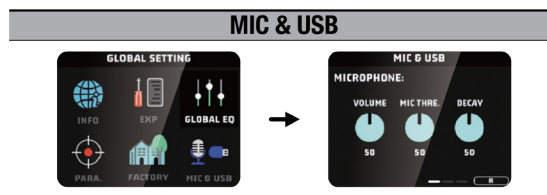
PHONES ジャック

ヘッドフォンを接続可能な 1/8" PHONES ジャックです。この PHONES ジャックは TRRS ヘッドセットマイクに対応しているため、MG-101 を使用してライブストリーミングなどを行うことができます。

PHONES のレベルは GLOBAL SETTINGS -> GLOBAL EQ で調整することができます。



ヘッドセットマイクのレベルは GLOBAL SETTINGS -> MIC&USB から調整することができます。



AUX インプット

MP3 プレーヤーなどを接続可能な 1/8" ジャックです。

OUTPUT ジャック

モノラル (TS) またはステレオ (TRS) 出力に対応した 1/4" 出力ジャックです。

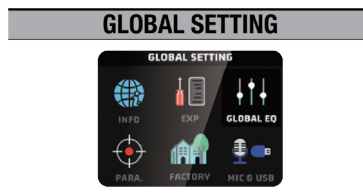
INPUT ジャック

ギター接続用の 1/4" 入力ジャックです。

グローバルセッティング

ここではグローバルセッティングについて詳しくご説明します。簡単に操作ができるようにデザインされています。

EDIT/EXIT & SAVE ボタンを一緒に押すことで GLOBAL SETTINGS に入ることができます。



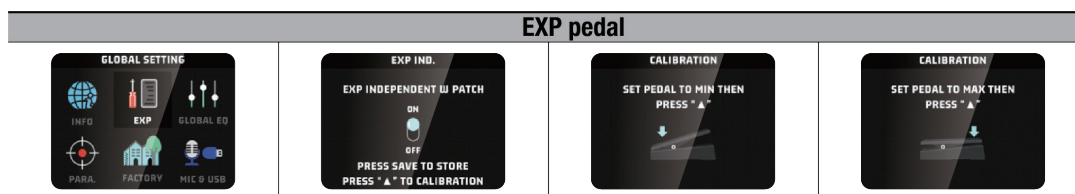
INFO

現在のファームウェアバージョンを表示します。



EXP

“EXP INDEPENDENT W PATCH” は EXP を独立させることができ、物理的な EXP ペダルのような機能を果たします。ONにした場合、他のパッチを選択しても、常に ON になっています。



EXP キャリブレーションについては、簡単なインストラクションにしたがって実行してください。

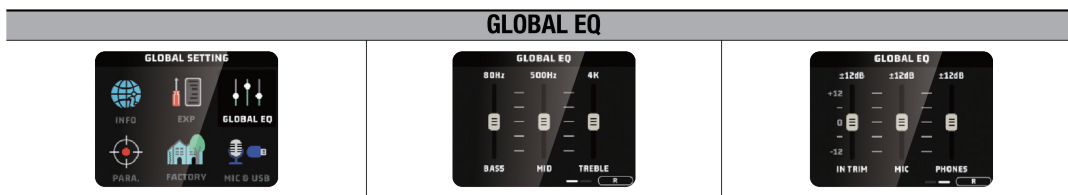
1. EXP INFO 画面で△ボタンを押します。
2. EXP ペダルを最小の位置（かかと側が下がり切った状態）にして、△ボタンを押します。
3. EXP ペダルを最大の位置（最大まで踏み込んだ状態）にして、△ボタンを押します。

*EXP キャリブレーションはファームウェアアップデートを行うごとに実行してください。

EDIT/EXIT ボタンを押すと SYSTEM MANU から出ることができます。

GLOBAL EQ

ここでは INPUT TRIM と EQ を調整できます。また、PHONES レベルや OUTPUT レベルの調整も可能です。



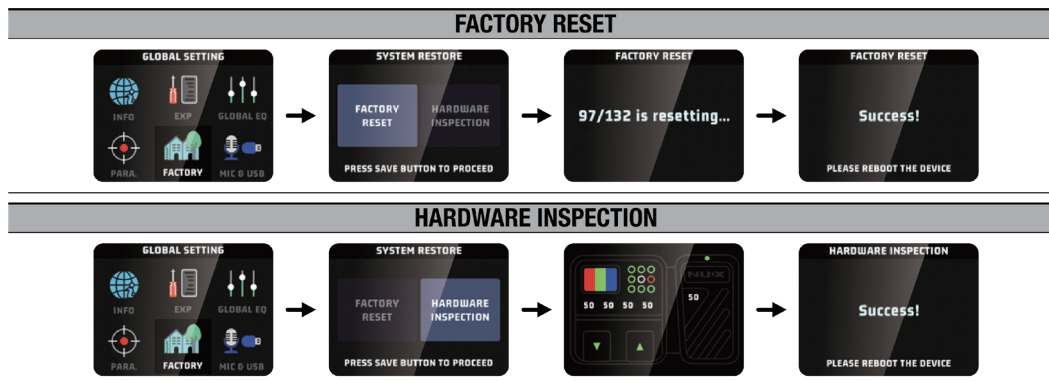
NOTE : MG-101 はグローバルマスターボリュームコントロールを搭載していません。OUTPUT レベルは GLOBAL EQ 内で調整してください。

PARA. FOLLOW

“PARA. FOLLOW “ 有効にした場合、現在のエフェクトモデルから離れた場合でも、MG-101 はそのパラメータを記憶したままにし、再度モデルを選択した場合でもパラメーターが引き継がれます。“PARA. FOLLOW” を OFF にした場合、モデルを選択すると、パラメーターはデフォルトに戻ります。



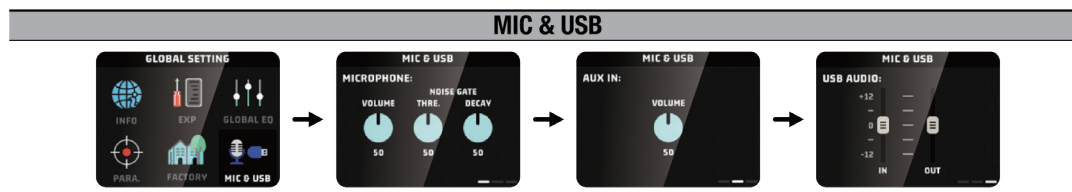
FACTORY



ファームウェアアップデート実行後は、システムデータを再整理するために FACTORY RESET を行うことを推奨します。
(FACTORY RESET を行う際は、QuickTone™ でプリセットのバックアップを取ることを推奨します。)
HARDWARE INSPECTION は、ハードウェア状態を検出するのに役立ちます。

MIC&USB

マイクのボリュームやノイズゲート、AUX インプットのボリューム、USB IN&OUT ボリュームなどの調整が行えます。



QuickTone™ Editor



























































製品ページから QuickTone™ Editor をダウンロードすれば、パラメーターの調整やパッチの保存、パッチの読み込み、パッチの書き出し、IRの読み込みなどを QuickTone™ 上で行えます。

The image displays four screenshots of the QuickTone™ Editor interface, arranged in a 2x2 grid. The top-left screenshot shows the main interface with a list of patches on the left and a virtual guitar and amplifier (CT-BOGNA) in the center. The top-right screenshot shows a detailed view of the amplifier controls, including knobs for Volume, Master, Treble, Middle, and Bass, and a 'JAZZ CLEAN -120' preset. The bottom-left screenshot shows a 'Settings' dialog box with options for USB Settings, MIDI, and Knob Control. The bottom-right screenshot shows a 'COLLECTION' graph displaying frequency response curves for various patches, with a table below it listing patch names and their corresponding dB values.

Patch Name	dB Value
01	7
02	8
03	9
04	30
05	11
06	12

より詳しい情報については、NUX AUDIO の YouTube CH から MG-101 のチュートリアルビデオをご参考ください。

リファレンス

NG																
	NG															
CMP																
	Red Comp	Rose Comp														
EFX																
	Dist +	RC Bst	AC Bst	Dist UNO	T Screamer	Blues Drive	Morning Drive	Modern Dist	Red Dirt	Katana	Crunch	Touch Wah	Red Fuzz	Muff Dist		
AMP																
	Jazz Clean	Deluxe Rvb	Bassmate	Tweedy	Twin Rvb	Hiwire	Cali Crunch	Class A15	Class A30	PLEXI 100	PLEXI 45	BRIT 800	1987 X 50W	SLO 100		
																
	Fireman HBE	DUAL RECT	DIE VH4	Vibro King	Budda	MR.Z.38	Super Rvb	Brit Blues	Match	BRIT 2000	VBER HIGAIN					
IR																
	JAZZ 212	BLACK 112	TWEED 410	TWEED 112	TWIN 212	CUSTOM 412	CALI 112	BLUE 112	BLUE 212	GREEN 412	G12L 412	T75 412	V30 412	SLO 412		
																
	HBE 412	RECT 412	BOTM 412	VIBRO 412	EVL 112	BUTQ 212	SUPER 212	BRIT 212	DC 212	G12M 412	UBER 412	MIC	C414	E906	S57	U87
EQ																
	G-EQ	10-BAND														
MOD																
	CE-1	ST.Chorus	Flange	SCH-1	Ph 90	Phase 100	Chorus+	U-Vibe	Trem	Rty Spk	Vibrato	Harmony	Detune	Classic Chorus		
DLY																
	Analog Delay	Phi Delay	Digi Delay	Modulate	Tape Echo	Reverse	Pan									
RVB																
	Room	Hall	Plate	Spring	Shimmer											

仕様

Input Impedance	470k Ω
AUX In Impedance	25k Ω
Output Impedance	1k Ω
Phone Impedance	47 Ω
Dynamic Range	104 dB
Sampling Rate	48 kHz / 32 bit
System Latency	1.2 ms
Power	9V DC
Current Draw	< 250mA
Dimensions	289(L) x 160(W) x 71(H)mm
Weight	920 g

付属品

- MG-101 本体
- 電源アダプター
- USB Type-C ケーブル
- ユーザーマニュアル (英文)
- Warranty カード
- NUX ステッカー

* 本マニュアルに記載されている各製品名やブランド名は、各社が所有する商標であり、Cherub Technology 社および株式会社エレクトリとの関連や協力関係を示唆するものではありません。これらの製品名称はサウンドモデルの開発中に参考にした特定の製品名を明らかにすることを唯一の目的としています。

NUX 輸入販売元

株式会社エレクトリ

HP:<https://www.electori.co.jp/>

※本ドキュメントの弊社以外のサイトや SNS における 2 次配布は禁止致します。
また、弊社の許可なく本ドキュメント内の表現、データを使用することを禁止致します。